

とやまこども・若者みらいプラン ～少子化を乗り越え、希望が叶う未来へ～ の概要

《目標》

- 若い男女の視点に立ち、多様な価値観・考え方を前提として、希望する人が結婚・出産・子育ての将来展望を描ける環境をつくる。
- 希望するキャリアを諦めることなく、仕事と家庭を両立させながら、希望と意欲に応じて社会で活躍できる環境をつくる。
- 全てのこども・若者が将来にわたって幸せな状態(ウェルビーイング)で生活を送ることができる「こどもまんなか社会」を推進する。

《計画期間》 令和7年度～11年度(5年間)

《計画のポイント》

- ・官民一丸となって、若い世代の未来を応援する社会づくりを推進する
- ・誰一人取り残さない「こどもまんなか社会」の実現に向けた取り組みを推進する

《重点的に取り組む事項と施策の方向性》

1 若い世代から選ばれる雇用環境の整備

- ①ジェンダーレス雇用の推進
- ②男女がともに働きやすい職場環境の推進

2 若者・女性の転入・定着の促進

- ①中高生へのアプローチ
- ②大学生等若者の県内就職の促進
- ③若者に選ばれる企業の誘致、スタートアップの創出
- ④富山とのつながり、UIJターンの促進
- ⑤地域におけるアンコンシャス・バイアスの解消

3 ライフプランを考える機会の充実

- ①学校等におけるライフプラン教育の推進
- ②社会人(若手)へのライフプラン形成の支援
- ③プレコンセプションケアの推進

4 出会い・結婚の希望を叶える支援

- ①エビデンスに基づく情報提供・気運醸成
- ②結婚等を希望する男女の出会いの機会の充実

5 こども・若者・子育てを社会全体で支え合う気運の醸成

こども・若者・子育てを社会全体で支え合う気運の醸成

6 経済的負担の軽減

- ①出産・保育・医療等にかかる経費の助成
- ②修学にかかる経費の助成
- ③住宅などにかかる経費の助成

7 こども・若者、子育て当事者のライフステージに応じた切れ目のない支援

- ①妊娠から子育て期までの支援体制の整備充実
- ②保育サービスの充実、幼児教育・保育の質の向上
- ③こども誰でも通園制度の実施
- ④放課後児童クラブの充実
- ⑤プレコンセプションケアの推進や健康・妊娠・出産に関する正しい知識の普及啓発
- ⑥多様な支援ニーズへの対応

8 様々な困難を抱えるこども・若者への支援や居場所づくりの推進

- ①いじめ、不登校、ひきこもりのこどもに対する支援の整備・充実
- ②家庭や学校以外のこどもの成長にふさわしい安全・安心な居場所(サードプレイス)づくりの推進
- ③児童虐待の未然防止、早期発見、早期対応、虐待を受けたこどもへの支援
- ④ヤングケアラーへの支援やこどもの貧困対策
- ⑤障害や疾病のあるこども(医療的ケア児を含む)に対する支援体制の充実